



9月9日は救急の日です

9（きゅう）と9（きゅう）の語呂合わせから「きゅうきゅうのひ」つまり「救急の日」です。国民のみなさんに救急業務について理解と認識を深めていただき、応急手当の普及・啓発を図る目的で1982年（昭和57年）に厚生労働省が制定しました。

みなさんの家庭には救急箱はありますか？ 「ある」と「ない」とでは、全然違います。そこで救急箱の中身について触れたいと思います。

☆救急箱の中身☆

- | | | |
|----------|---------------|------|
| ○三角巾 | ○ばんそうこう | ○はさみ |
| ○消毒ガーゼ | ○安全ピン | ○綿棒 |
| ○ピンセット | ○懐中電灯 | ○体温計 |
| ○外傷用消毒液 | ○常備薬（かぜ薬など…） | |
| ○きれいなタオル | ○包帯（4号、6号が便利） | |

☆注意点☆

- ①救急箱はいつも同じ場所に置く。
- ②ばんそうこうなど、使ったらすぐに補充する。
- ③年に1回は点検し、古くなった薬やガーゼは交換する。

- みなさんもいち早く応急手当などを行うためにも各家庭に救急箱を一つ用意してはどうでしょうか？



福浦少年消防クラブ夏休み体験学習

7月25日（火）、佐井消防センターで福浦少年クラブ員5名が「福浦少年消防クラブ夏休み体験学習」を行いました。

まず最初に行われた入隊式では、クラブ員達は表情も硬く緊張していた様子でしたが、時間が経つにつれ自然と笑みがこぼれ程良い緊張感のなか、救急法や放水体験などを行い、消防に関する知識の向上を計りました。

また、職員と共に日頃の訓練を体験するだけでなく一緒に食事をするなど消防職員との団結を深めました。

